

逗子葉山の

安心安全な暮らしに 全力投球！



令和4年度 県事業特集

神奈川県議会議員

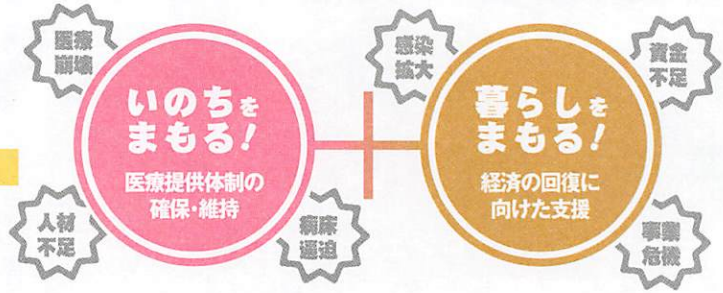
近藤 だいすけ

令和4年度予算成立！コロナ対策に4,000億円。

総額4兆6,185億円・一般会計2兆3,448億円とともに過去最大規模。

R3年度、企業収益の増益などを理由に、予測を反して県税が増額、その結果、コロナ拡大後初となるR4年度予算は一般会計が前年度比7.6%増の2兆3,448億円となりました。

今予算では新型コロナを乗り越えていくことを最重要課題とし、県民のみなさんの『いのち』と『暮らし』を守るため4,000億円の予算で様々な事業を進めてまいります。



三浦半島中央道北側区間が設計段階へ！

逗子と葉山を結ぶ大切な事業です。逗葉新道の無料化も一歩前進！

近藤は逗子市長・葉山町長とともに黒岩知事に申し入れを行うなど、県議となった当初より早期実現を訴えてきました。いよいよ設計段階へと移ります！実現すれば逗子市桜山と葉山町長柄がトンネルで結ばれ、逗葉新道の無料化の検討も始まります。

トンネルの工法は陥没事故のあった東京都調布市でのシールド工法ではなく、実績のある山岳工法(NATM)を予定しています。地山は崩れづらい泥岩であり、比較的掘りやすい上、安全対策も両立しやすいという地質調査の報告を受けています。



逗子市・葉山町 選出 神奈川県議会議員

近藤 だいすけ

オフィシャルホームページ

逗子葉山だいすき www.kondo-daisuke.jp

所属 総務・政策常任委員会 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
神奈川県総合計画審議会 逗子市都市計画審議会 葉山町総合計画審議会
SFJ(サーフライダー・ファウンデーションジャパン)理事 e.t.c.

プロフィール 家族: 妻・一男・一女 身長:187cm / 体重:73kg 星座:山羊座 / 血液型:O型
趣味:釣り・音楽鑑賞・料理・野菜づくり 特技:ドラムが叩ける、潜水で50m泳げる
'98~'06逗子市議会議員(3期4選) '07~ 神奈川県議会議員(4期目)



ぜひSNSでもフォローしてください!!

かながわスマートエネルギー計画等の推進 持続可能なまちづくり 35億円



- 再生可能エネルギー等の導入推進・・・4億
 - ・VPP形成推進事業費補助
太陽光発電や蓄電池、EVなどを一つの発電所のように機能させるVPPを推進。
 - ・自家消費型太陽光発電等の導入費補助
 - ・太陽光発電初期費用ゼロ推進事業費補助

●省エネルギー対策の推進・・・3億円

- ・ZEH・ZEBの導入推進
省エネ+創エネでエネルギー消費を正味ゼロにする家やビルを推進。

●県有施設の再エネ電力100%化

●脱炭素化戦略の策定・・・2,000万円

●神奈川県版脱炭素モデル地域設置に向けた調査



子育て支援 1,494億円

保育士など人材の確保・育成

- 地域限定保育士試験実施事業費・・・6,778万円

幼児期の教育・保育の提供体制の充実等

- 施設型給付費等負担金・・・563億円
- 放課後児童健全育成事業費補助・・・55億7,156万円

支援を必要とする子ども・家庭への取組

- 児童養護施設等入所児童の措置に要する費用・・・41億円
- SNSを活用した相談事業費・・・2億4,716万円
- 私立高等学校等生徒学費補助の充実・・・37億万円

逗子葉山の魅力づくり

逗子葉山と県が協力して行う事業

●栽培漁業進行事業費・・・369万円

早熟なカジメ(海藻)の増殖試験等により磯焼けした藻場の再生を図り、同時に食害生物であるムラサキウニの養殖技術の研究や商品開発を進める市町の取り組みを支援する。

●かながわシープロジェクト推進費・・・1,220万円

「Feel SHONAN」をキャッチフレーズとして、神奈川の海の魅力を発信。相模湾内の船着き場や周辺観光のPRと海上交通の実証実験に取り組む。

●観光データを活用した観光戦略の策定・・・1,900万円



逗子・小坪漁業組合の取組む「海ぶどう」の養殖現場へ。漁獲量の変化が大きい中、養殖で地元の一次産業をもっと元気にしたい！

●三浦半島最大化プロジェクト推進費・・・2,106万円

起業に向けた支援や、マーケットセンスを持つ農業者の育成支援

●農地有効活用事業費・・・1,226万円

都市住民をかながわ農業サポーターとして認定し、サポーターが耕作する農地の復旧や貸借の支援を行う。

●里地里山保全等推進事業費・・・1,324万円

里地里山活動協定の認定を受けた団体が行う活動に対して補助を行う。

(写真右) 地元の農業、そして地産地消の循環が地域の魅力を底上げすると考えています。近藤は週末には仲間たちと、葉山の畑で汗を流しています。(写真下) 葉山牛を育てる、石井ファームにて実地研修。地域にしっかりと一次産業が根付いていることが素晴らしいと信じています。



第一回となる海難救助訓練を、逗子湾にて実施。通年マリンスポーツ愛好者が集う湘南では、いかに海難事故を無くすのかが大きな課題です。今回は、サーファーなどがサーファーを助ける『共助』の取り組みについて、専門家を交え実践的に学びました。



(写真左) この10年で急に葉山でイノシシが目撃されるようになり、農作物の被害が相次いでいる。

●ビッグレスキューかながわ実施費・・・1,752万円

大規模災害見における国・市町村・防災関係機関等の連携強化を図るため、救急救助、医療、救護活動、津波対策等の実践訓練を行う。R4年は10月に葉山・南郷上ノ山公園にて実施予定。



●畜産物販売推進事業費・・・463万円

県産肉のブランド力の強化や販売出口戦略を推進。

●鳥獣被害緊急対策事業費補助・・・1,008万円

市町村と一体となって対策強化。イノシシやシカの捕獲奨励金を交付。

(写真中) 逗子葉山の道路ボトルネックの解消・逗葉新道の無料化などを、桐ヶ谷逗子市長、山梨葉山町長とともに県土整備局長に求めました。(写真右) 全国が注目する神奈川の犬猫殺処分ゼロを支えているKDP (Kanagawa Dog Protection) を応援に。今もおお50匹以上の犬を守り続けるためには、みなさんのサポートが欠かせません！！

●海岸高潮対策費・・・11億5,445万円

葉山・逗子の海岸等12箇所。津波や高潮による被害を防止・軽減するため養浜や護岸の改良等を実施する。

(写真左) 海岸の砂防柵をプラスチックを含まないものへ置き換えるよう、SFJ (Surfrider Foundation Japan) 有志と藤沢土木局へ提案しました。

